



東部中学校 夢授業

講師は、日田木青会の坂本国亮さん。製材された木材の構造や用途について、実際に丸太の断面を見せながら、わかりやすく丁寧に説明しました。また、タブレット端末を使って、木材がどのように加工・流通されていくのかを映像で紹介し、生徒たちは興味深く耳を傾けていました。

授業後の質疑応答では、「木の香りにはどんな効果があるんですか?」「仕事でやりがいを感じるのはどんなときですか?」といった積極的な質問が飛び交い、木材業界への関心の高さがうかがえました。

このような授業を通じて、地元日田の誇る林業や木材産業の未来を担う人材が一人でも多く育つてくれることを願っています。

☆キヤリア教育「夢授業」に参加

令和7年7月、「夢授業」が東部中学校で行われました。今回は、木材業界の魅力や仕事のやりがいを中学生に伝えることを目的に、実際の木材サンプルや映像を交えた授業を実施しました。

小野、有田方面のほかに、明治三十六年ごろには、上津江村より熊本県の隈府へ、また前津江村より大山村中川原方面へ、その他奥地へ通じる道路が一段と開けたので、陸上輸送力として荷馬車が登場したことは画期的なことであつただろう。

荷馬車の出現は一層道路の整備を促すものであった。これによつて木材はもちろん椎茸、木炭の搬出が容易になり、材木商をはじめその他の商人たちの奥地への往来が激しくなり、木材や木炭生産のための天然林の伐採が増加し、これら伐採跡地は一部を除いて、ほとんどが杉の植林に利用されたので、杉造林は奥地まで広がり、毎年一八〇ヘクタールにも達するに至つた。

（次号へ続く）



大阪万博

次に万博会場を訪れました。瀬戸理事長が先に万博を見学した折りに気温が高いのスケール感に圧倒されました。また、各国で、夕方の申込をしたがよいとのアドバイスを頂き、今回は夕方からの見学にして大正解でした。会場では木材をふんだんに使用した大屋根リングを体感し、木造建築のパビリオンでは参加国ごとの特色があり、万博を通じて世界との交流を肌で感じることができました。会場全体の展示を通じて、



なんばグランド花月

環境・エネルギー・未来社会などを学び新たな知見を得ることができました。また、「未来の人間洗濯機」などユニークな展示の見学もできました。万博も終盤となり、とにかく人であふれており、会場が広くて大いに歩き疲れました。

最終日に「リブウッド大阪城」を見学しました。大阪城の北側に位置する、8階建ての木造ハイブリッドマンションで杭基礎等への加重負担を減らすために、1～3階を鉄筋コンクリート、4～8階が木造軸組工法で作られています。見学中に設計士の方とお会いし、設計の意図や構造の工夫についてのお話を伺うことができました。木造の部分が先に売れたとのことです。

最初に「なにわグランド花月」を訪れました。ここでは大阪の伝統芸能である漫才や新喜劇を鑑賞し、大阪文化の一端に触れることができました。同じタイミングで笑う事や文化を共有することで組合員同士の親睦が深りました。。

最近、基礎をコンクリート製から、二酸化炭素の削減や工期の短縮のため、木製杭を使用する建設会社がでています。

見学の最後に「国立民族学博物館」を訪れました。世界各地の文化や生活様式を紹介する展示がおこなわれています。木材を用いた伝統建築や工芸品の展示、木材文化の多様性を学ぶことができます。モアイ像やトーテムポールの実物展示は特に印象深く、木材が果たす文化的役割を再認識する機会となりました。また、屋外の民族舞踊も鑑賞し、異文化の理解が深りました。



国立民族学博物館

今回の研修旅行にはご婦人が2人参加していました。丁度、これまで以上に和氣あいあいとした雰囲気のうちに無事研修を終えることができました。参加していただきました皆様に改めてお礼を申し上げます。

総務委員長 横山俊英

★お知らせ
○令和7年度木づかい促進事業の進捗状況について

【令和7年11月30日現在の進捗状況】

新築	47棟（予定75棟）
リフォーム	144棟（予定160棟）
進捗率	90.0%

【申請先・お問合せ】

顔の見える日田材の家づくり等推進協議会
事務局（日田木材協同組合内）

木 協 通 信

☆日田木材協同組合百年を語る

☆木協研修旅行の報告

第94号
発行年月日
令和7年12月1日
日田市大字東有田
字新山2776-6
日田木材協同組合
TEL24-2167

